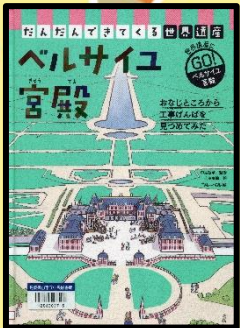


中央図書館 あたらしいほん 3月

〈児童書〉



だんだんできてくる世界遺産 3 (520 タ)
中島 智章 監修 土田 菜摘 絵 フレーベル館

「世界遺産」とは、世界にとって大切に、ずっと守っていききたい場所や建物、自然のこと。世界遺産が形づくられていく様子を、定点で見つめてイラストで紹介する。3 は、「ベルサイユ宮殿」を取り上げる。



自分も相手もだいにする断るスキル 3
(809 ア) 秋山 浩子 文 汐文社

誘いや頼みを断りたいとき、どうやって断ればいいんだろう？ よくあるケースをマンガで描き、悪いことに誘われたり、不安に思うことを頼まれたときの、相手を傷つけずに断る言い方を紹介する。コピーして使えるワークあり。

〈ヤングアダルト〉



読み書きのない世界 (YA 382 ヤ)
山下 宗久 著 筑摩書房

言葉が今よりずっと重かった「無文字社会」から私たちが学ぶべきこととは。7つの疑問に答えながら無文字社会の経済や法律、口頭伝承等の文化についてやさしく解説し、その豊かな世界を紹介する。



アンソロジー 極彩色の後宮 (YA BF アン)
白川 紺子 ほか 著 U-NEXT

帝俊という神が崇められている大陸。帝俊は鳥の姿で世に現れ、山河を造り、命を生みだした。帝俊はまた、5色の卵を産み落とす。卵から生まれた子らは、5つの国の境界を定め、治めることに…。5つの後宮の物語。

としょかんには、ほかにもたくさん本がはいっています。あたらしいほんのいちらんはここからみられます。

丹波篠山市立図書館新着資料一覧

<https://www.ik.licsre-saas.jp/tambasasayama/webopac/searchgenre.do?type=1&histnum=1&menukbn=1>



中央図書館

あたらしいほん 3月

<えほん>

あめ (Eア)

荒木 健太郎 文・写真・絵 金の星社



雨はどこからやってきて、どこに行くの？ 雨のしくみをはじめ、雨を降らせる雲・積乱雲、くもいや雨の日が多い季節・梅雨の雲の様子、雨あがりの空でできやすい虹などを写真で紹介します。

ふきのとう (Eク)

工藤 直子 詩 くすはら 順子 絵 ミアキス



春風に ふかれて 竹やぶが ゆれるゆれる おどる 雪が とける とける 水になる ふきのとうが ふんばる せがのびる 国語の教科書にずっとのっている工藤直子の春の詩「ふきのとう」を絵本化。

<よみもの>

妖怪の子、育てます 6 (913 ヒ)

廣嶋 玲子 作 東京創元社



「なんじゃ、これはあああ！」妖怪奉行の月夜公を世にもおそろしい災難がおそう。部下の烏天狗たちは腰を抜かし涙目に…。弥助と養い子の千吉と妖怪たちの楽しくてかわいい、お江戸妖怪ファンタジー。

神スキル!!! [7] (KI 913オ)

大空 なつき 作 KADOKAWA



文化祭実行委員になったまひるが、まさかの恋？ 朝陽は手作りカフェ、星夜は劇の主役に挑戦。ドキワクが盛りだくさんで最高の文化祭！ のはずが、売上金をねらう悪者たちが現れて、まひるが大ピンチに…!

としょかんには、ほかにもたくさん本がはいっています。あたらしいほんのいちらんはここからみられます。

丹波篠山市立図書館新着資料一覧

<https://www.ik.licsre-saas.jp/tambasasayama/webopac/searchgenre.do?type=1&histnum=1&menukbn=1>

